

1. 科目名（単位数）	教育方法論（ICT 活用含む）（2 単位）	3. 科目番号	EDTE2104
2. 授業担当教員	金 龍哲		
4. 授業形態	道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	「教育の方法及び技術」及び「情報通信技術を活用した教育の理論及び方法」		
7. 講義概要	教育方法に関する基本的な事項（歴史・学力・学習・評価）および、通信技術を利用して「つながる」Society 5.0の社会に生きる児童の「個別最適な学びと協働的な学び」・「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業改善に向けて、教員としての資質・能力の向上を図り、実践的な指導力を身に付ける教育の方法、教育の技術、情報機器及び教材の活用に関する基礎的な知識・技能を学修し、令和の日本型学校教育の学びに資する。		
8. 学習目標	1. 「個別最適な学びと協働的な学び」・「主体的・対話的で深い学び」のもととなる「学び」について、探究し、その学びを実現するための方法・技術を活用できる。 2. 教育現場で実践されているICTの活用事例を学び、情報通信技術を効果的に活用した学習指導や校務の推進に生かすことができるように、学び合う。 3. 情報通信技術の活用の意義と理論を理解するとともに、児童に情報活用能力（情報モラルを含む）を育成するための基礎的な指導方法を身に付ける。 4. 教員採用試験において求められるレベルの教育方法に関する基礎的な知識を習得する		
9. アサシメント（宿題）及びレポート課題	学習前に教科書を読んでくれることが好ましい、最低限前時に配布した課題プリントはやってくること。レポートについては、講義の中で説明を行うが夏季休暇の前に1000字程度、期末に1500字程度のレポートを提出する。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 教育方法論・ICT 活用（武田・村瀬，2022）北樹出版 【参考書】 文部科学省「ICT 活用実践事例集」（インターネット）の活用 稲垣忠・佐藤和紀編著「ICT 活用の理論と実践 DX 時代の教師をめざして 」北大路書房		
11. 成績評価の規準と評価の方法	●成績評価の規準（学習目標） 1. 「何をどのように教え・学ばせるのか」「何ができるようになるか」という観点から、学びを実現するための方法・技術を習得し活用できたか。 2. 情報通信技術の活用の意義と理論を理解し、児童に情報活用能力（情報モラルを含む）を育成するための基礎的な指導方法を身に付ける。 ●評価の方法 授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。学びに向かう態度を重視する。 授業への積極的参加度・日常の受講態度・学びに向かう姿勢（30%）、小レポート・中間課題（40%）、期末レポート課題（30%）		
12. 受講生へのメッセージ	小学校教育の方法の歴史と理論を体系的に概観し、教育の様々な方法とその意味についていっしょに考えましょう		
13. オフィスアワー	初回講義時に通知する		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション 教育方法とは ・教育方法学の位置づけと ICT 活用	事前学習	シラバスを読んで、学修の概要を知る。
		事後学習	教育方法についての考えを整理する。
第2回	第1章 教育方法論の歴史的展開	事前学習	「第1章を読み質問項目をまとめる。
		事後学習	教育方法論の歴史について整理し、重要人物の基本的な考え方をまとめる。
第3回	第2章 教授・学習の諸理論	事前学習	第2章を予習する。
		事後学習	授業や学習をめぐる主要な理論を理解し、提起された概念をまとめる
第4回	第3章 学力問題の世界的動向と ICT 活用 発表・討論	事前学習	第3章を予習し、学力とはなにかについてレポートを作成する
		事後学習	学力をめぐる世界的動向を整理し、PISA など学力評価の基本的な考え方を整理する
第5回	第4章 教授・学習デザイン 発表・討論	事前学習	第5章を予習し、「良い授業」についての自分の考えをまとめる
		事後学習	「良い授業」の基本的な構成要素を整理する
第6回	第5章 主体的・対話的で深い学び	事前学習	第5章を予習しアクティブラーニングの基本的な考え方を理解する
		事後学習	アクティブラーニングの授業形態の基本的特徴をまとめる
第7回	第6章 学修評価	事前学習	第6章を予習し、テストの自己体験をまとめる

		事後学習	学習における評価の意義と新しい動向を整理する
第 8 回	第 7 章・第 8 章 授業研究Ⅰ 授業研究Ⅱ	事前学習	第 7 章を予習し、授業研究の在り方について概略する
		事後学習	授業研究の必要性や現状、課題をまとめる
第 9 回	第 9 章 LESSNSタディの学校文化	事前学習	第 9 章を読み、LESSNSタディ文化を理解する
		事後学習	日本におけるLESSNSタディ文化の要因や意義、今後の課題を整理する
第 1 0 回	第 1 0 章 メディアリテラシーと ICT リテラシー	事前学習	第 1 0 章を読み、教育をめぐるメディア技術の現状をまとめる
		事後学習	メディア技術の教育方法論における位置づけについてまとめる
第 1 1 回	第 1 1 章 ICT 活用―歴史と理論	事前学習	第 1 1 章を読み ICT 展開の歴史と現状をまとめる
		事後学習	ICT をめぐる議論を整理する
第 1 2 回	第 1 2 章 ICT 活用―実践と事例	事前学習	第 1 2 章を読み、自己体験に基づく学校現場での実践例をまとめる
		事後学習	ICT 活用の実践の特徴、メリット、デメリットを整理する
第 1 3 回	第 1 3 章 ICT 活用―一人一台端末時代に向けて	事前学習	第 13 章を読み、ICT 普及の現状をまとめる
		事後学習	ICT 活用―一人一台端末時代に向けた取り組みの課題を整理する
第 1 4 回	第 1 4 章 授業の基礎的技術 発表・討論	事前学習	第 1 4 章を読み、ICT を活用した具体的授業案を作成する
		事後学習	発表・討論で気づいた点を整
第 1 5 回	第 1 5 章 授業全体のまとめ 学期末試験について	事前学習	第 1 5 章読み、教育方法論の課題についてまとめる
		事後学習	復習案に基づきつつ、教育方法論の授業について総括する。
期末試験			